

令和5年度（2023年度）ネブラスカ大学オマハ校集中語学プログラム I L U N O（私費参加）受講生募集要項

本学との大学間交流協定校であるアメリカ合衆国ネブラスカ大学オマハ校の集中語学プログラム（I L U N O）の私費参加受講学生を下記のとおり募集します。ただし、新型コロナウイルスの感染拡大の影響等により派遣先大学から交換留学生の受入について変更する可能性があると同時に、学生のみなさまを安全に派遣できない状況が続いたときは、派遣を中止または中断せざるをえない可能性もあります。

記

1 対 象

本学の学部生または大学院生のうち、英語の学習意欲があり、健康である者。また、外国籍の学生の場合、米国ビザ取得の可否により派遣できないことがあります。

2 派遣期間・受講期間

以下3つの期間からお選びください。

- ①2023年5月4日から8月10日 ②2023年8月17日から12月7日
- ③2024年1月5日から4月27日

3 授業料

\$ 3,571.34(USD) （正規授業料\$3,968.16(USD)から10%割引）

4 応募方法及び申込先

①～②の書類を期日までに提出してください。

① I L U N O受講希望調書

国際連携推進機構 HP「在学生の方へ/留学プログラム/留学の流れ」からダウンロード

(<https://www.suoic.shizuoka.ac.jp/student/study-abroad-flow/>)

② 語学試験の成績証明書の写し



書類提出先：国際課国際交流推進係（静岡）
浜松学生支援課留学生係（浜松）

提出期限：

- ①2023年5月4日から8月10日を希望の場合、2022年12月20日（火）
- ②2023年8月17日から12月7日を希望の場合、2023年4月20日（木）
- ③2024年1月5日から4月27日を希望の場合、2023年8月18日（金）

5 その他

- (1) 受講希望調書の「国際交流委員会委員氏名、確認印」の欄には、所属学部の国際交流委員の署名・押印が必要です。委員等の先生方へは、事前に電話かメールでアポイントメントを取ってから訪問してください。なお、諸事情により応募期限までに署名・押印をいただけない場合は、委員にメールで了解を得てください。そのメール文は、印刷して他の応募書類と一緒に提出してください。

【令和4年度国際交流委員等】

学 部 名	教 員 名	連 絡 先
人文社会科学部	鈴木 実佳	(054-238-4955 suzuki.mika@shizuoka.ac.jp)
教 育 学 部	ヤマモト・ルシア・エミコ	(054-238-4242 yamamoto.lucia.emiko@shizuoka.ac.jp)
情 報 学 部	Sheftall Mordecai George	(053-478-1562 sheftall@inf.shizuoka.ac.jp)
理 学 部	近田 拓未	(054-238-4796 chikada.takumi@shizuoka.ac.jp)
工 学 部	宮崎 さおり	(053-478-1634 miyazaki.saori@shizuoka.ac.jp)
農 学 部	王 権	(054-238-3683 wang.quan@shizuoka.ac.jp)
地域創造学環	水谷 洋一	(054-238-4280 mizutani.yoichi@shizuoka.ac.jp)
創造科学技術大学院	昆野 昭則	(054-478-1285 konno.akinori@shizuoka.ac.jp)
光医工学研究科	青木 徹	(054-478-1321 aoki.toru@shizuoka.ac.jp)

- (2) ILUNOの詳細はネブラスカ大学オマハ校 HP (<https://www.unomaha.edu/international-studies-and-programs/iluno/index.php>) を参照してください。
- (3) 本件に関する連絡事項は、原則として申請書に記載したメール宛に連絡するので通知を見逃さないでください。また、返信が必要な場合は速やかに返信してください。
- (4) 国際課が実施する渡航前ガイダンス（複数回）及び海外渡航危機管理ガイダンス、事後報告会は必ず参加してください。
- (5) 「4 応募方法及び申込先」に記載した国際連携推進機構HP「留学の流れ」を参考に、留学に際して発生する本学、留学先、査証申請等の手続は自らの責任により行ってください。
- (6) 受入決定後、犯罪・トラブル等不測の事態に備えるため、海外医療保険（救援者費用を含む）と危機管理サービスがセットになった日本エマージェンシーアシスタンス株式会社が提供するOSSMA Plus（Overseas Students Safety Management Assistance Plus）に必ず加入してください。OSSMA のサービスについては以下のページを参照してください。
国際連携推進機構HP 海外留学前の手続き 「OSSMA について」

<https://www.suoic.shizuoka.ac.jp/student/procedures-before-studying-abroad/>



- (7) 帰国後は留学経験者として本学の留学推進活動に協力願います。
- (8) 留学中の学籍は「留学」または「休学」となります。主な違いは以下のとおりです。いずれの手続きも所属学部の学務係等で行ってください。

【休 学】

留学中は静岡大学及び派遣先大学へ授業料を納める必要はありません。ただし、留学期間が卒業年数に含まれませんので、卒業が休学した分遅れます。

【留 学】

留学中は静岡大学へ授業料を納める必要があります。留学期間が卒業年数に含まれますので、4年間（修士課程2年間、博士課程3年間）で卒業したい場合は、留学前後にできるだ

け所要単位を修得し、かつ留学中に取得した単位を所属学部において認定することができるよう、留学先の履修科目等について入念な調査を行ってください。

※学部によっては4年間（大学院生2年または3年）での卒業は難しい場合がありますので、事前に所属学部の学務係等へご相談ください。

I L U N O 受講により静岡大学の授業を欠席する場合、3回まで公欠と認められる可能性があります。その場合は休学せずにI L U N Oを受講することが可能です。公欠として認められるかは授業によって異なるため、受講予定の授業担当教員に事前に確認してください。

(9) 問合せ先

国際課 国際交流推進係 [共通教育A棟4F (静岡)]

電話：054-238-4457

メール：outbound@adb.shizuoka.ac.jp

(10) Facebook フォロー等のお願い

海外留学を目指す学生のみなさんのために専用のフェイスブックを開設いたしました。このページでは静岡大学が提供する留学プログラム、留学に関するイベント及び必要な情報を随時更新しています。海外留学に興味がある方はぜひフォロー等していただき、学習計画のお役に立てると幸いです。

静岡大学海外留学情報URL：<https://www.facebook.com/su.outbound/>

